横浜市社会福祉職
採用予定者通信

伴走。

2024年
1月号

令和６年度採用予定者の皆さまへ

4月の入庁まで残り2か月となりました！ 今月号は、保土ケ谷区高齢・障害支援課＆健康福祉局松風学園の先輩職員が業務の一部をご紹介します！是非ご覧ください☺

保土ケ谷区 高齢・障害支援課 高齢者支援担当　Uさん

※　**部分休業**とは、養育する子が小学校就学前まで取得できる制度で、１日につき２時間まで取得できます。

ある1日のスケジュール

保育園送迎のため
部分休業※を取得しています！

9:00　出勤
朝礼の内容を、確認します。

高齢者支援担当ワーカー会議
全員がそろう時間が少ないため、定例で相談・検討する時間を設けています。

10:00　打合せ
権利擁護事業の講演会や、成年後見事業の会議開催のため、事業担当で集まり準備を進めます。

12:00　昼食・休憩

13:00　家庭訪問
介護が必要な高齢者宅に保健師と訪問。日頃の生活で困っていることを聞き取り、医療機関受診や介護保険サービス利用を案内し、申請勧奨をします。

15:00　事務作業
訪問や電話相談の記録を作成したり、担当する事業の資料作成、関係機関との電話連絡、申請されたサービスの決定事務などを行います。

16:15　終業・退庁

担当業務

◎相談援助
ご本人、家族、関係機関、近隣住民などから寄せられる高齢者の介護、医療、生活の相談を受けています。
相談内容によっては、同じ地区担当の保健師と協力、連携し、自宅や病院、施設を訪問して、支援しています。

◎高齢行政サービス・障害者総合支援法関連事務
介護保険以外にも、紙おむつ給付などの高齢者の生活を支援するサービスや、高齢になった障害者の支援として各種サービス決定に関する事務も行います。

◎権利擁護事業
成年後見制度利用促進のため、定期的に関係機関との会議を主催したり、意思決定支援のため、エンディングノートの活用講座を市民向けに開催しています。

休日の過ごし方

気持ちを切り替えるため、家では仕事の話はしないようにしています。あまり遠出はしませんが、公園で遊んだり、短時間でも達成感が味わえる料理をしてリフレッシュしています。

Uさんから採用予定者の方へのメッセージ

合格おめでとうございます。
横浜市のサポート体制のひとつとして育休支援があり、その中の職場復帰支援セミナーでは、復帰した先輩方の体験談を聞く機会があります。職場でも働くパパママも多く、子育てをして働くことはイメージしやすかったです。
育休復帰１年目で、リモート会議やオンライン研修などコロナ禍の変化に苦労したり、子どもの急病等で急な休みをいただくことも多いですが、周りの職員が相談に乗ってくれたり、業務が大変な時や急な休みの時はサポートしてくれたりと、とても助けられています。もちろん、家族の協力もあります。
スケジュール管理や仕事の優先順位を決めるなど、私自身、効率的なやり方を日々、模索中です。色々な先輩の仕事の仕方を見ながら、自分に合った方法を見つけるのも新人だからこその醍醐味かもしれません。
横浜市職員として一緒に働けることを楽しみにしています。

健康福祉局 松風学園　Ｙさん

松風学園とは？
障害者総合支援法に基づく障害者支援施設で、主に知的障害者の方々が入所・通所・短期入所を利用されています。

ある1日のスケジュール＜地域支援係（相談対応）＞

保育園送迎のため
部分休業を取得しています！

9:00　出勤・朝礼
スケジュールや利用者の様子、その他施設全体の事について情報共有します。

10:00　ボランティアさんの対応
利用者の衣類補修を行うボランティアの方の対応をします。

11:00　契約書類の作成
障害福祉サービス受給者の支給期間に基づき、利用者の契約書を作成します。

12:00　昼食・休憩
お弁当を持参し、自席で食べています。

14:00　短期入所面接
2泊3日の短期入所を利用された方の家族と退所の面接をします。

15:30　係会議

17:15　終業・退庁

ある1日のスケジュール＜入所棟（障害者の直接支援）＞

保育園送迎のため
部分休業を取得しています！

8:45　ミーティング
夜勤者から日勤者へ利用者の状況等を引継ぎ、共有します。

9:15　日中活動の準備等
トイレ誘導、外出準備、お茶の提供などを行います。

9:30　通院同行
利用者の定期受診に医務職員とともに同行します。

11:00　昼食準備（手洗い、トイレ誘導）

11:45　昼食、歯磨き支援

12:55　昼食・休憩

14:00　日中活動の支援
男女10名程の作業を支援します。

15:00　入浴の支援

ボールペンの組立や割り箸の袋入れなど

15:30　翌日の準備
翌日の日課を組みます。

16:30　終業・退庁

担当業務

◎総合支援
市民、区役所、関係機関等から相談を受け付け、必要に応じて各係や各機関と連携して対応します。また、利用者が地域で暮らせるよう、直接支援をしている職員と一体となって取り組みを進めます。

◎契約書類作成
入所、通所、短期入所の方の契約書類を作成します。

◎ボランティアの受け入れ
ボランティアスタッフの活動希望と園内のニーズをマッチングし、受け入れを調整します。

◎地域交流
地域の一員として、つながり作りや地域活動に取り組めるよう、各種会議等に参加します。

Ｙさんから採用予定者の方へのメッセージ

松風学園は生活の場であるため、利用者はもちろんのこと、職員との距離も近い職場です。そのため、社会福祉職として基本となる対人上の“想像力”を養うことができます。ケースワークの“その先”の場として、直接支援の現場を経験することは、社会福祉職としての財産になると思います。

また、社会福祉職が多く配属されているため、異動後も安心できる沢山のつながりを得ることができます。

横浜市の職員として、皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

いかがでしたでしょうか？次号（２月号）もお楽しみに～！

横浜市 健康福祉局 地域福祉保健部 福祉保健課
ＴＥＬ ０４５－６７１－４０６９　ＦＡＸ ０４５－６６４－３６２２